

参拝者は賽銭を木のスラットが付いた大きな箱の中に入れます。これは神社で比較的新しく導入されたものです。

以前は、米などの海と土地の恵みが神に納められていました。また、週確認感謝する気持ちも込められておりました。通貨としてのお金の使用が広まるにつれて、お金は米の代わりに神社でも納められるようになりました。